

令和元年7月19日金曜日

今、子どもたちの姿を見つめて

校長 白濱雄志

本日で1学期も終了いたします。子どもたちに大きな事故等がなく、無事終了できることを、心から嬉しく思います。これも、保護者の方々、地域の皆様のご理解とご支援のお陰と感謝しております。

1学期は、体育大会をはじめとした学校行事や諸活動、学習面や部活動等で生徒たちの活躍や輝く姿を数多く見ることができ、多くの成果と感動を味わうことができました。様々な活動や体験を通して確実に生徒たちは成長していると思います。今後も、生徒の姿をよく見つめ、「目標とした力がついたか」「心が育っているか」など、成長したところは認めほめ、もう少しのところは励まし、さらに確かな力と心を育てていきたいと思っています。

ところで、今、生徒の心を育て、力を伸ばすために大切なことは、「自信」をつけてやることではないかと日々感じています。この1学期、生徒たち一人一人は頑張ったことや成長したところが数多くあると思います。生徒の姿をよく見つめ、頑張りや成長をほめて認めてやることで「自信」につなげていきたいものです。特に、継続して取り組み、習慣化してきていることは大いにほめてあげたいものです。「自信」は次への意欲はもちろん、さらなる力の発揮するための源となります。1学期が終わろうとしている今、これまでの子どもの成長や様子を振り返り、子どもとしっかり向き合いながら、子どもの成長に対する大人の喜びを温かい言葉を添えて、子どもの心に届けたいものです。

いよいよ来週から夏休みです。子どもたちの生活の中心が学校から家庭、地域となります。生活のリズム（習慣）と「命」を大切にしたい夏休みを過ごしてほしいと思います。2学期、また一回り大きく成長した姿を楽しみにしております。

1学期、多くのご支援をいただき、本当にありがとうございました。



道徳の公開授業（7月10日）



家庭教育講演会（7月10日）